

## 原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：令和2年7月17日（金）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：児嶋長官官房総務課長

### <本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから7月17日の原子力規制庁定例ブリーフィングを始めます。

○児嶋総務課長 報道官の児嶋です。

それでは、お手元の広報日程に従いまして、補足説明をいたします。

まずは2番の審査会合の関係からです。

1枚おめくりください。2ページ目です。上のほうから参ります。7月21日火曜日、(4)第879回原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合。議題は大きく3つに分かれております。

まず1つ目ですけれども、関西電力美浜発電所、大飯発電所、高浜発電所に関しまして、6月19日の会合で、いわゆる大山生竹テフラ（DNP）に係る各発電所の降灰層厚が決まったころから、これを受けまして、施設への影響の評価結果について説明を受けるものです。

2つ目です。こちらは、関西電力高浜発電所3号機、4号機の保安規定変更認可に関しまして、4月17日の変更認可申請のうち、第3電源の設置と特定重大事故等対処施設要因の有毒ガス防護対策、これらについての概要説明を受けるものです。

3つ目です。こちらは、中国電力島根原子力発電所2号機の設置変更許可に関しまして、大規模損壊における手順書や体制の整備について説明を受けるものです。

その下になります。続きまして、(6) 国立研究開発法人審議会日本原子力研究開発機構部会第12回会合。こちらは大村長官官房審議官の対応となります。

議題は大きく3つございます。議題の1つ目は、第11回会合、すなわち昨年8月に行われましたこの審議会の日本原子力研究開発機構部会の会合におきまして、平成30年度の実績評価結果の内容を取りまとめたところ、その内容を改めて規制庁から部会の委員に説明するものです。

議題の2つ目です。こちらは、令和元年度の業務実績について、部会の委員がJAEAからヒアリングを行うものです。

議題の3つ目です。こちらは、いわゆるJAEAの安全研究における予算や人員の状況について、JAEAから説明を受けるものです。

続きまして、その下に参ります。7月22日水曜日、(8) 第13回原子力施設等における

事故トラブル事象への対応に関する公開会合。こちらは武山安全規制管理官の対応となります。

議題は、2月18日に関西電力から報告のありました高浜発電所3号機の蒸気発生器伝熱管に係る法令報告事象に関しまして、その後の原因調査の状況について説明を受けるものです。

続きまして、1枚おめくりいただきまして最後です。3ページ目、3番の書面審査の関係です。

7月16日木曜日、(1) 第6回原子力発電所の新規制基準適合性に係る書面審査。こちらは九州電力玄海原子力発電所3号機、4号機の特定重大事故等対処施設に係る設計工事計画認可に関しまして、7月10日の第3回申請についての判断事項等を記載した書面を、昨日16日に交付したものです。

私からは以上となります。

#### <質疑応答>

○司会 それでは、皆様からの質問をお受けします。いつものとおり所属とお名前をおっしゃってから質問のほうをお願いいたします。

質問のある方は手を挙げてください。

御質問ございますでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。

お疲れさまでした。

— 了 —